

丹邱学舎



令和2年11月11日(水)発行 校長 川崎 朗

志をもち、自ら学び、共に高め合い、逞しく生き抜く西溪っ子の育成

10月31日(土)に本校第4回文化発表会を開催しました。今年の文化発表会は、「Memory of best friends!～最高の思い出を最高の友達と～」のテーマのもと、各学年が思いのこもったすばらしいステージ発表や作品展示を行ってくれました。まさに、最高の友達と創り上げた思い出に残る最高の文化発表会になったと思います。

1年生から4年生はスクリーンでの発表でしたが、各学年ともに日頃の学習の成果をしっかりと発揮してくれました。スクリーンの中で子どもたちが堂々と発表や演技をしている姿が本当にすばらしかったです。前期課程の合唱では、元気いっぱいの5年生、美しいハーモニーが響いた6年生とそれぞれの学年がよさを出しながら、一生懸命に取り組み成長を感じました。後期課程の合唱コンクールは、さらにレベルが高くなり、7年生は昨年度より大きく成長した姿を見せてくれました。8年生の美しいハーモニーは9年生にもひけをとらないレベルの高いものでした。9年生の合唱「時の旅人」は、さすが最上級生の合唱で、卒業に向けての思いが感じられる魂のこもった歌声だったと思います。

後半は各学年のステージ発表でした。5・6年生のステージ発表「多久の伝統、腰鼓」では、腰鼓を練習する際の出来事やいろいろと苦労したことなどを自分たちで劇にして、それぞれ工夫をしながら発表しました。7年生は「ソーラン節」の舞踊を発表しました。全員が真剣な表情で気迫のこもった力強い演舞を行い、見ている観客を引き込んでいました。8年生、9年生は学年劇を行いました。8年生は思春期に起こるいろいろな問題を取り扱った「ヒロインシンドローム」、9年生はサンタクロースと少女たちとのふれあいを描いた「真夏のサンタクロース」でした。とにかく、どちらも全員が迫真の演技で、観ている私たちが劇の中に引き込まれました。笑わせるところはしっかりと笑わせ、感動させるところはしっかりと感動させる。それは、出演者全員が本気で取り組んでいたからできたのです。ステージ上で演者がふざけたり笑ったりしては、観客は笑うことはできません。笑わせるための本気の演技が観ている人を笑わせるのです。

今回の文化発表の最初で「客席で観ている人が楽しんだり、感動できる文化発表会にしてほしい」と全員に伝えましたが、まさにそれが実現された文化発表会だったと思います。下級生の人たちは、今回の上級生の発表を観て、たくさんのことを学んだと思いますし、これを伝統にして、さらに来年すばらしい発表をしてくれることを期待しています。



今年も校内論語検定が始まりました!

11月に入って、毎年行われている校内論語検定が今年も始まりました。

校内論語検定は、1年から6年までの前期課程の児童が論語を覚えて検定委員による検定を受けて、達人→名人→スーパー名人を目指すという本校伝統の取り組みです。

もちろん、前期課程の児童はスーパー論語名人を目指して頑張りますが、その検定委員を7年・8年の後期課程の生徒が務めてくれるのも本校の特色です。前期課程ではたくさん論語を覚えてきた生徒たちが、後期課程では検定委員として下級生が受ける論語検定のサポートをしながら、この行事を継続させているのです。

前号で紹介した釈菜の腰鼓や釈菜の舞と同様に、これも本校で受け継がれてきているものであり、聖廟のお膝元である本校ならではの取り組みだと思えます。

前期課程のみなさんには、一つでも多くの論語を覚えて、一人でも多くの人が達人→名人→スーパー名人になれるように頑張ってもらいたいと思います。今年初めて参加をする1年生のみなさんはなかなか分からないかもしれませんが、一つでも二つでもいいので論語を覚えてください。また、後期課程の検定委員のみなさんは、検定を受けにきた下級生を励ましながら、論語検定がスムーズに進むようサポートをお願いします。

「多久の雀は論語をさえずる」です。西溪の子どもたちがたくさんの論語を覚えて話して、校内で響き合うような11月にしてほしいと思います。

本年度の論語検定委員を紹介します。本年度は7年・8年あわせて30名もの人が検定委員になってくれました。よろしくお願いします。写真は論語検定委員です。



7年	青木 鈴夏	泉 聖人	江打かおる	岡 美月	瓦田彩亜耶
	岸川 あこ	坂本 美桜	新天寺妃織	陣内こなつ	田中 心遥
	田淵 賢翔	富吉 美咲	藤田 瑠那	山北 心美	山口 瑠璃
	山本 来愛				
8年	大川内友里	太田琥士郎	岡部 唯来	清永 祐衣	久保田晴那
	白木 妃菜	常盤 姫奈	永田 夕佳	西山さくら	福島 鈴々
	松尾 菜月	牟田和々人	山北 美来	山田 美咲	

みんなの表彰～たくさんの人が学校外でも活躍してくれました!

小城多久地区青少年読書感想文コンクール

特選：増岡美月（4年） 中村百花（5年） 古賀葵好（6年）

小城多久地区七夕書き方会

硬筆の部特選：稲毛優音（3年）

毛筆の部特選：稲毛優羽（5年）稲毛琉聖（6年）

藤田瑠那（7年）北川日葵（8年）

佐賀県七夕書き方会

毛筆の部入選：稲毛優羽（5年）

佐賀県理科作品展

佳作：安藤豪紀（4年） 安藤豪琉（3年）

小城多久地区理科作品展

特選：安藤豪紀（4年） 安藤豪琉（3年）

令和2年度佐賀県動物図画コンクール

佳作：深町詩乃（4年）

